



対日理解促進交流プログラム MIRA I 茨城県立歴史館で歴史と伝統文化体験を実施

当館にて日本政府が推進する国際交流事業「対日理解促進交流プログラム」のうち、欧州及び中央アジア・コーカス地域を対象とした「MIRA Iプログラム」に参加する欧州38か国の大学生・大学院生及び社会人14名が、下記のとおり日本の伝統文化の体験を行います。ぜひ御取材ください。

記

- 1 日 時 令和6年2月17日（土） 15:00～17:00
- 2 場 所 茨城県立歴史館（水戸市緑町2-1-15）
- 3 参加者 大学生・大学院生・若手社会人 14名（38か国／ベラルーシ、ブルガリア、キプロス、チェコ、フランス、ドイツ、ギリシャ、イタリア他）
スタッフ 4名（通訳兼コーディネーター 2名、事務局 2名）
- 4 内 容 「MIRA Iプログラム」のうち、「科学・技術」をテーマとした第4グループは、日本の科学技術への取組みを中心とする視察・交流（つくば市）および文化体験（歴史館）をとおして、日本理解を深めることを目的としています。

- (1) よろいかぶと体験及び十二単試着体験（会場：旧水戸農業高等学校本館）
- (2) 「一橋徳川家の金工品」の展示解説及び見学
- (3) 館内自由見学（特別展「那珂湊反射炉」、カフェ&ミュージアムショップ「ヒストリア」等）

15:00	16:00	16:10	16:40	17:00
よろいかぶと体験、十二単試着体験 （旧水戸農業高等学校本館） ※ 3グループに分かれて体験 A 15:00～15:20、B 15:20～15:40、 C 15:40～16:00 ※ 体験のないグループは、館内自由見学		「金工品」展示解説・見学 （一橋徳川家記念室）		自由見学 （館内）

- 5 その他
- ・ 「対日理解促進交流プログラム」及び「MIRA Iプログラム」については、一般財団法人日本国際協力センターHP (<https://www.jice.org/>) をご覧ください。
 - ・ 画像等が必要な場合は、下記までお問い合わせください。
 - ・ 御取材の際は、事前に御連絡ください。

【本資料についてのお問い合わせ先】

茨城県立歴史館 管理部教育普及課 担当 石綿孝一郎

TEL : 029-225-4425 E-mail : isiwata.kouitirou@mail.ibk.ed.jp